

# 学校への支援と地域の絆づくりをめざして

～「豊洋地区ふるさと下関協育ネット」“HoMeS”（ホームズ）の取組について～ 【下関市 豊洋中学校区】

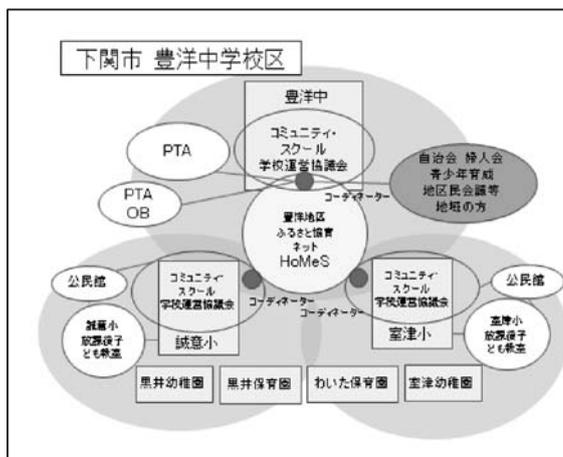
## 地域の概要

豊洋中学校区は下関市豊浦町の南に位置し、美しい海がある室津地域と下関中心部のベッドタウンとして注目されている黒井地域からなり、それぞれの地域には地元の伝統を受け継いでいる二つの小学校があります。年々わずかながら人口が減ってきていますが、学校教育に対して協力的な地域です。

人口	7,098人	
世帯数	3,088世帯	
対象校及び児童生徒数	豊洋中学校	158人
	誠意小学校	211人
	室津小学校	60人

## 組織の内容

社会情勢が多様化し、子どもを取り巻く環境も大きく変化しています。また、近年の地域教育力の低下や人とのつながりの希薄化が心配され、学校に過剰な役割が求められるようになってきました。このような状況の中で、平成22年度に、学校を支援することを目的として、豊洋中学校支援地域本部“HoMeS”（ホームズ）が結成されました。中心メンバーは、当初、元PTA役員5～6人でしたが、行事のたびに口コミで活動の輪が広がり、現在では協力者が50人を超えるほどになりました。今では、「ふるさと下関協育ネット」として、①学力向上、②環境整備、③地域の絆づくりの三つの柱からなる取組を展開しています。特に、今年度から二つの小学校が「ふるさと下関協育ネット」に加わり、名実ともに3校をつなぐとともに、校区内の青少年育成関係諸団体との橋渡し役を行うようになってきました。



芝生コンサート

第1年次・第2年次には、“HoMeS”発足のきっかけとなったグラウンドの一部芝生化を地域の協力を得て進めました。また、小学校や地域全体にも“HoMeS”の活動範囲が広がることを願い、「漢字検定」や「英語検定」を実施し、小・中学生、地域の大人を含め50人以上の参加を得ることもありました。さらに、地域の絆を深めるための事業として「どんど焼き」や「芝生コンサート」を開催することにより、“HoMeS”の活動に賛同し、協力してくれる人も年々増えてきました。

3年次は、豊洋中と室津小、誠意小に学校運営協議会が立ち上がり、“HoMeS”の会長を含む2名が豊洋中学校学校運営協議会委員として活動を始めました。

4年次には、学校がコミュニティ・スクールとしての地域とのつながりを強めていく中で、学校応援団としての“HoMeS”の役割が一層重要となり、5年次には室津小と誠意小が「ふるさと下関協育ネット」に加わることにより、“HoMeS”の活動が中学校区全体へ広がってきました。

## 特色・重点的な取組

今年度から室津小と誠意小が「ふるさと下関協育ネット」に加わることにより、今まで地域との絆づくりをめざした「芝生コンサート」や「どんど焼き」、学力向上をめざした「自学自習」については中学校区全体で取り組み、学校独自の特色ある取組については各学校で実施することとなりました。また、“HoMeS”のコーディネーターが各校の学校運営協議会のコーディネーターを兼ねることによりコミュニティ・スクールとリンクするようにしています。

## 主な活動の紹介

### ○ 豊洋中学校区全体での取組

- ・地域の理解を得るための研修会（「熟議」）の実施
- ・学校支援活動の企画・運営
- ・各種ボランティア活動の依頼
- ・芝生コンサート（6月）
- ・どんど焼き、書き初め大会（1月）
- ・自学自習（室津小学校・黒井公民館等で実施、8月）
- ・家庭教育への啓発、地域祭りへの出店 等



豊洋中学校区「熟議」

### ○ 豊洋中学校での取組

- ・職業体験学習支援、図書室の整備
- ・漢字検定、英語検定の企画・運営
- ・芝生の管理、樹木の<sup>せん</sup>剪定
- ・学校行事での物品搬送やバザーの実施、駐車場の整理、コミュニティ・ルームの運営



室津小「箸おき」づくり

### ○ 室津小学校での取組

- ・「一人暮らし高齢者の方との会食会」における「箸おき」づくり（コーディネーターが調整し、児童が製作）



「誠意小夏祭り」模擬店

### ○ 誠意小学校での取組

- ・「誠意小夏祭り」の実施（打合せ会議、模擬店出品、出演 等）

## 成果と課題

5年間の地道な活動を通して学校応援団員として参加する人が増え、その結果、地域の教育力も徐々にではあるが高まってきたように思います。また、子どもからは「先生に言えないことでも“HoMeS”のおばちゃんには言うことができるから楽しみだ！」などの感想も増えてきたように感じます。

今年度から室津小と誠意小が加わり“HoMeS”の活動が中学校区全体へ広がってきましたが、同じコーディネーターであることから、今まで以上に小・中の活動等の調整が行いやすくなってきたなどのメリットがあります。今後は、学校の地域貢献を進めていきたいと考えており、「豊洋地区ふるさと協育ネット」とコミュニティ・スクールの一体的な推進を図っていくことが課題です。

## 今後の取組

“HoMeS”は現在、豊洋中学校学校運営協議会の意向を実現する学校応援団として組織されています。平成24年度に全ての小・中学校に学校運営協議会が組織され、今年度から室津小と誠意小が“HoMeS”の活動先に加わりました。

今までも、小・中学校それぞれで、学校や地域のためになることを見つけては実践していますが、それぞれの学校運営協議会の意向を大切にしながら“HoMeS”活動の輪を広げ、子どもたちと地域をつなぐために今後も地道な活動を継続していきたいと考えています。